

## 節約してSDGs!



### ～ 地産地消編 ～

## —物価高騰の今だからこそ! 省エネ、節約術

2024年が始まりましたね。今月は一番身近な食費にまつわる内容です♪  
日本は、食料自給率が低くたくさんの食品を輸入に頼っています。  
輸入に頼るといことは、外国生産地から日本への輸送、日本に到着後全国各地への輸送など、輸送に関わるエネルギーやコストを消費してしまいます。節約だけでなく環境の面でも地元の野菜を購入することはメリットがたくさんです♪

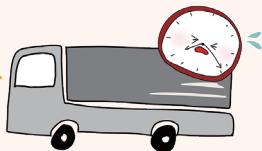


### ① 2024年は問題だらけ!?!

ロシア・ウクライナ紛争から約2年…。  
物価高も高止まりしています。  
更に、国内では2024年問題を迎えてしまいます。

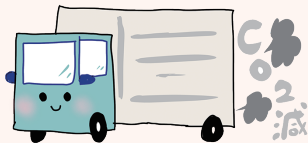
#### —そもそも2024年問題って—

働き方改革法案により、ドライバーの労働時間が制限されます。  
1人当たりの走行距離が短くなり、長距離でモノが運べなくなるかも…!?



### ③ 地産地消のメリット!

- 安全・安心で新鮮な農産物が買える!
- 輸送を減らして二酸化炭素の減少など環境面にも配慮
- 直売所がにぎわえば地域産業の活性化にもつながるよ♪



### ② 重要なのが地産地消!!

食品輸送の影響を受けにくい地産地消がより一層重要となっていくます。

JA菊池には農畜産物市場「きくちのまんま」があります♪  
きくちのまんまは3店舗(菊池・合志・菊陽)。他にも大津とれたて市場、スーパーにインショップとして小さなブースを設けています♪



新鮮な野菜・地産地消が並んでいます♪

### ④ 輸送コスト増加により

#### 更なる価格の高騰も…!

今後、更なる値上げが起こるかもしれません。  
農業情勢も肥料や資材高騰で厳しい状況です。  
地元の食材を出来る限り購入し、地元の農家を応援しましょう♪

